

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設開業予定：2019年5月 施設の特徴：「和」のおもてなしをキーワードに、函館の景観に調和し、国内外の観光客・函館市民の双方に利用価値の高い、交流広場・商業施設・ホテル&サービスアパートメントからなる、話題性のある施設を計画します。また、宿泊施設は広域観光・長期滞在を見据えた、施設整備を計画します。 	
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設用途：ホテル&SA（サービスアパートメント）1棟、店舗 1棟 ホテル&SA棟 建築面積：1,248.91m²、延べ床面積：12,234.62m²、構造規模：鉄筋コンクリート造、地上13階・塔屋1階建て 店舗棟 建築面積：1,684.74m²、延べ床面積：1,221.65m²、構造規模：鉄骨造、平屋建て 施設全体 建築面積：2,933.65m²、延べ床面積：13,456.27m² 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場と連動する交流広場を計画 一般自動車用駐車場142台を計画 大型バス用駐車場を計画

外観イメージ図



〈事業の基本方針〉

■観光と交流によるにぎわい創出の拠点をつくります。

- 交流広場を整備し、駅前広場と連携したイベントや周辺地区で開催される**イベントと連携**し、函館市を盛り上げます。
- 観光・宿泊の拠点として函館の顔にふさわしい宿泊施設を整備します。
- 函館市民も利用できる商業施設を整備し、にぎわいのある施設とします。
- 函館市街地・郊外及び道南地区に位置する観光の拠点として、**観光情報の案内等**に貢献します。

〈開発コンセプト〉

■【交流広場】【ホテル&SA】【商業施設】の織りなす複合開発計画

- 函館市民・観光客が交流できる広場を設置し、「にぎわい」を創出する新たな観光スポット
- ・函館市の玄関口にふさわしい、宿場町の街並みを再現。
- ・交流広場を使った活気あふれるイベントの実施。
- ・駅前広場との一体性・連続性を持ったイベントの実施が可能。
- ・函館市内で行われる各種イベントとの連携が可能。
- 函館の顔にふさわしい「ホテル」と滞在型及び通年型観光にふさわしい「サービスアパートメント」
 - ・客室面積18~46m²のゆったりとした客室構成。
 - ・滞在型観光に適した「サービスアパートメント」の整備。
 - ・ホテル従業員の**地元採用・地元企業の積極活用**。
- 函館の特産品・お土産販売を通じて質の高いおもてなしを実現し、函館経済に貢献
 - ・**地元企業**（テナント）を積極的に誘致。
 - ・函館の食材を使ったレストラン。
 - ・外国人観光客の**心に残る「和」のティアリスト**の演出。

